

角野栄子展



〈開催期間〉

2022年7月2日(土)～9月4日(日)

観覧
無料

〈開館時間〉火曜～金曜日:9時～19時 土日祝月・8月12日:9時～18時

〈休館日〉 7月4日(月)・7月11日(月)・7月14日(木)・7月19日(火)・8月25日(木)・8月29日(月)

〈主催〉福井県ふるさと文学館 〈特別協力〉角野栄子オフィス

〈企画協力〉こどもの広場、スペースポンド 〈協力〉アリエスブックス、福音館書店、ポプラ社

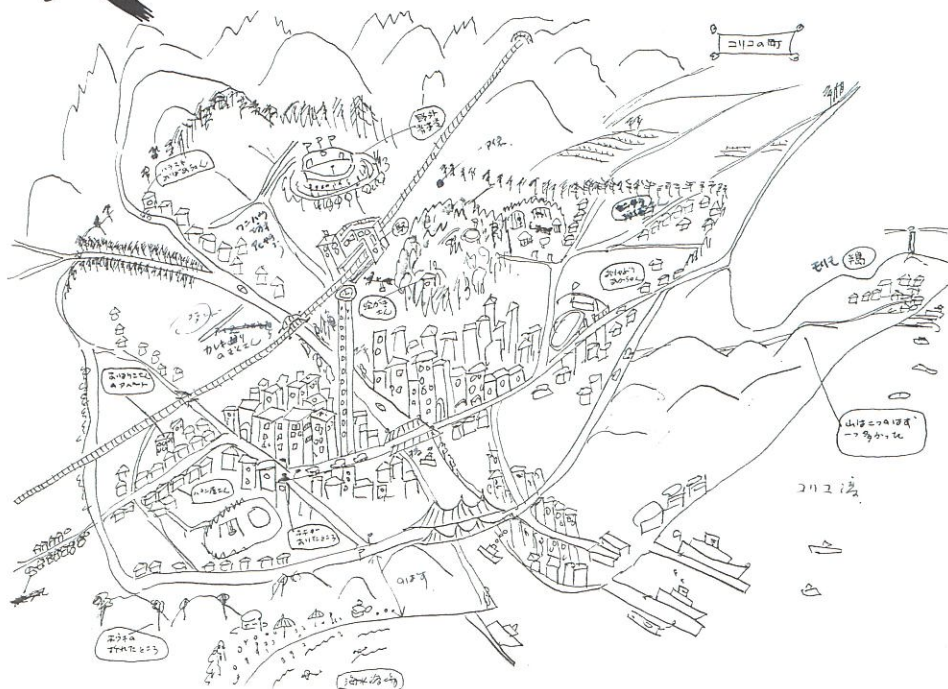
©Eiko Kadono, Akiko Hayashi / FUKUINKAN





角野栄子展 魔女とおばけの世界へ

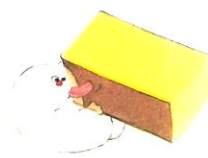
©Akiko Hayashi



角野栄子さんが書いたコリコの町イメージ図 個人蔵



福音館書店刊



©Yoko Sasaki / POPLAR

角野栄子さんは、『ルイジニョ少年 ブラジルをたずねて』で作家デビューして以来、50年にわたり『魔女の宅急便』など数多くの作品を生み出してきました。

ほうきで飛べるというたったひとつの魔法を持って、コリコという新しい町で暮らすキキ。人との出会いの中で、悩んだり喜んだりしながら成長していく『魔女の宅急便』の物語は、世界中の人に愛されてきました。「誰でも魔法はひとつ持っている」。キキだけでなく誰もが想像する力を持っていると、角野さんは語っています。

本展では、『魔女の宅急便』や40年以上続く人気シリーズ「アッチ・コッチ・ソッチの小さなおばけシリーズ」を中心に、角野栄子さんの作品世界やその軌跡を紹介します。魔法とユーモアがあふれる角野ワールドをお楽しみください。

<展示資料> ・角野栄子 創作ノートや手帳、原稿、手紙など
・物語を彩る原画 約70点『魔女の宅急便』(林明子、広野多珂子、佐竹美保)、
「おばけのアッチ」(佐々木洋子)、『魔女からの手紙』(荒井良二、ディック・ブルーナ他)など

角野栄子(かどの・えいこ) プロフィール
1935年、東京生まれ。1970年、ブラジルに滞在した体験を題材にした『ルイジニョ少年 ブラジルをたずねて』で作家デビュー。代表作の一つである『魔女の宅急便』(福音館書店)で野間児童文芸賞、小学館文学賞、IBBYオナーリスト文学賞などを受賞。同作は、1989年にはアニメ映画化、2014年に実写映画化された。2018年、優れた児童文学の作家に贈られる国際アンデルセン賞・作家賞を受賞。紫綬褒章受章。

関連イベント

1

魔女になってお届けしよう★(常時開催)

『魔女の宅急便』では、キキがお客さんからたのまれたものをお届けします。館内にあるお届け先に、荷物を届けてみましょう！お礼に、素敵な「おすそわけ」をプレゼントします。

2

魔女のワンピース(常時開催)

着なくなった洋服などの小さな端切れをお持ちください。素敵な魔女のワンピースをみんなで仕上げてみましょう！小さなホウキをつくるコーナーもあるよ！



©Akiko Hayashi



ふるさと文学館HP



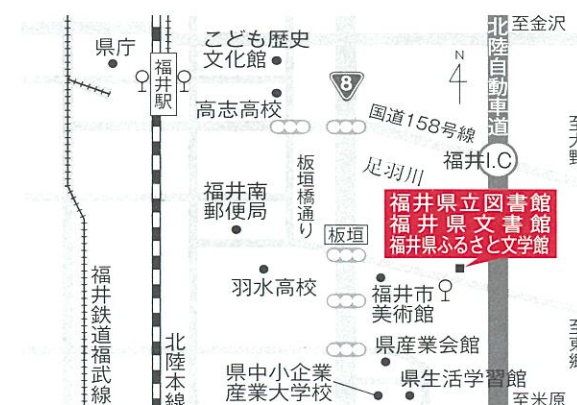
ふるさと文学館
公式 Twitter



©Akiko Hayashi



©Miho Satake



〒918-8113
福井県福井市下馬町 51-11 福井県立図書館内
TEL 0776-33-8866 FAX 0776-33-8861
E-mail bungakukan@pref.fukui.lg.jp
HP <http://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/>

《アクセス》
フレンドリーバス(無料)：JR福井駅東口バスターミナルから約15分
路線バス：JR福井駅西口交通広場5番のりばから市内バス(62系統・一乗谷東郷行き)約12分
車・タクシー：JR福井駅より約15分、北陸自動車道・福井ICより約20分